

---

# World War School

God☆Lemon

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

World War School

### 【Nコード】

N9194C

### 【作者名】

God☆Lemon

### 【あらすじ】

いつも通りに学校に行ったら突然、地震が！目が覚めたら、そこはジャングルだった！そしてWWSという危険なサバイバルが始まった・・・

## 1. はじまりの時

20XX年、日本のある高校で怪奇事件がおきた。

母「進太！おきなさい！！」母が言う・・・

進太「あと1時間！！！」

彼の名は斉藤進太。高校1年生でどこにでもいるごく普通の少年である。

進太「いつてきまーす！！」

バターをたっぷりぬったパンを片手に家を飛び出し、学校にむかう。

「おっはー！！」と進太は、同級生のミツルこと猿山ミツルに挨拶をする。

そしてミツルは、眠そうに「おはよー」と言い返す。

「キンコンカーンコン！！」眠そうな生徒達の頭にチャイムが響く・・・

ちなみに進太とミツルは1ーB組である。

そして担任の山田春男が、いつもの様にホームルームをする。

しかし突然、地震が起きた！！

進太「おい！！なんだよこれ！体が持ってかれるみてえだ！」

山田「みんな机の下に落ち着いて隠れろ！！」

進太「こんな状況で落ち着けるわけねえだろ！」

どどどどど！ばきばきばき！ぼんぼんぼん！

いろんな音が混ざって聞こえた。

進太は、この意識が飛んで何も覚えていない・・・

進太「うーうー頭いでえ」

進太が周りを見回すとそこは、ジャングルの中だった！！

## 2. WWS開始

夢みたいだが、僕たち1年B組はどうやらクラスだけ瞬間移動したっぽい・・・

瞬間移動って言うかここは、地球じゃないかもしれない。

「きゃあああー！」と女子が叫ぶ。その先を見てみると、何者かの死体が・・・

どうやら担任の山田春男のような感じがする。しかも誰かに銃らしきもので

撃たれている形跡がある。

学級委員「一体誰がやったんだよ!？」

進太「ま、まあみんな落ち着こう!まず、ここは一体どこだ!」

隼人「こ、ここは・・・」

隼人とは、いつもおとなしい谷口隼人のことである。

進太「どうした!？」

隼人「WWSが始まってしまふ・・・また悲劇が・・・」

隼人は身震いしながら、みんなに言った。

進太「WWS!？なんだそりゃ?」

ぶちぶちっ!ぶーん・・・

ジャングルの中に突如、映像が出てきた!

主催者「ごほん!えーっと皆さん、元気ですかー?」

みんな「誰だ!てめえ!!ここは、どこだよ!」

主催者「はっはっは!ここは、地球ではない!てゆーかお前らもう死んでるぜ!」

みんな「はあ?頭おかしいんだじゃね?現に、こうして生きてるじゃないか!」

主催者「まあいい。今からWWSを始める!ルールを簡単に説明す

るから、ちゃんと聞けよ!」

みんな「WWS・・・」

主催者「殺しあえ!!! 以上だ・・・」

みんな「意味わかんねーよ! ブーブーブー」

主催者「ではっ! 頑張りたまえ!」

進太「まで!!!」

主催者「なんだ少年。」

進太「お前の名は何だ?」

主催者「んゝ神とでも、しておこうか・・・」

「キーンコーンカーンコーン」

WWS開始・・・

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9194c/>

---

World War School

2010年10月9日06時30分発行